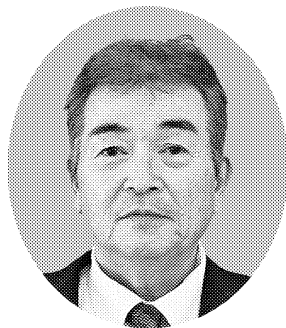


◇2026年 年頭所感

「みどり」を通じて
地域貢献を

佐賀県造園建設業協会会長 鵜池 邦敏



新年あけましておめでとう
ございます。

県民の皆様におかれまして
は、健やかに新年をお迎えの
こととお慶び申し上げます。

日頃より、佐賀県造園建設
業協会の事業運営につきまし
て、格別のご協力、ご支援を
賜り厚くお礼を申し上げます。

このような中、私ども協会
は、地震、風水害その他災害

す。

昨年、例年に引き続き、
熊本県での豪雨災害や静岡県
での台風15号による災害等
により、各地で甚大な被害がも
たらされましたが、昨年の佐
賀県は、幸いにも自然災害土
砂災害等は比較的に少なく、
幸いの年でした。しかしなが
ら、地球温暖化の影響は各方
面に影響を及ぼしており、水
害等のリスクは常にあり、今
年も引き続き国土強靱化の取組
を進めていく必要があると考
えています。

一方、県土の緑化推進活動
につきましても、当該協定に
基づき、25年度も佐賀市の金
立公園のコスモス園、鳥栖市
の市民公園及び白石町有明ス
カイパークふれあい郷で花の
寄せ植え教室や花苗の無料配
布等を行い、多くの方々の参
加があり、緑化啓発に寄与し

てまいりました。
また、「花と緑を育む地域
づくり推進事業」に基づき県
の補助を受け、県内の各地域
(今年度は、佐賀、鳥栖、唐
津、武雄地域)の道路等の緑
地帯において、行政・地域ポ
ランティア団体と一体とな
り、季節の花苗等を植え花壇
を創るなど緑化活動を行い、
この活動も7年目になり地元
に定着してまいりました。

花と緑は、潤いと華やきを
もたらし、磨きをかけてくれ
ます。SAGA2024国ス
ポ・全障スポの際には、佐賀
県民は、自発的な緑化活動に
より、来訪者を花と緑でもて
なし、県内が花と緑で潤うよ
うな自発的な地域づくりに、
地域と一体となり取り組んで
まいりました。

このような中、佐賀県は、
佐賀県の魅力をなお一層、全
国に発信するために、28年に
は「全国都市緑化フェア」の
初開催が予定されています。
ご承知の通り全国都市緑化フ
ェアは、花や緑に関する国内
最大のイベントであり、「緑
のまちづくり推進」「市民の
緑化意識の向上」「都市緑化
に関する知識の普及」等を図
ることにより、緑豊かな潤い
のある街づくりの実現を目指
して全国各都市で開催されて
います。

当該緑化フェアは、開催地
の魅力を全国に発信するとこ
もに、観光の振興や経済的な
波及効果は大きく有意義なも
のと認識しております。佐賀
県内には、多様な価値の高い
歴史的遺産や職人文化、自然
景観、農林水産資源等の潜在
的な素材が数多く存在してお
ります。

その素晴らしい歴史的遺
産、自然景観、農林水産資源
等を全国や周辺諸国に紹介で
きるような「全国都市緑化フ
ェア」の佐賀県での開催を期
待するものであります。

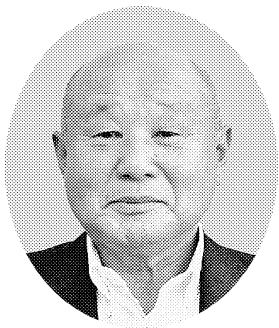
私も協会も主催者である
都市緑化機構や県と一体とな
り、今まで以上に、県民の緑
化意識の向上に努め、佐賀県
での全国都市緑化フェアが、
先の2024国スポ・全障ス
ポに続き、佐賀の魅力を全国
に発信する場になるよう願い
実現に県民の理解を得るよう
に努力してまいります。

最後になりましたが、私た
ち協会・造園業界は、今後と
も「みどり」を通じて、地域
に貢献してまいりますので、
皆様のご理解・ご支援をよろ
しくお願いいたします。

皆様にとりまして、今年が
より良い年になりますよう
に、ご祈念申し上げます。

造園の力で
持続可能な地域づくりへ

佐賀県造園協同組合理事長 山田 清人



新年あけましておめでとう
ございます。

謹んで令和八年の新春をお
祝い申し上げますとともに、
日頃より当協同組合に対しま
して、多大なるご理解とご支
援を賜り、心よりお礼申し上
げます。

我々、造園協同組合は、業

界の持続的発展を支える基盤
として、組合員の皆様が安心
して事業を行えるよう各種支
援を行っております。社会情
勢は大きく変化し、人手不足
や働き方改革への対応、現場
環境の改善など、課題は年々
複雑化しております。しかし、
そのような状況下だからこそ
、組合が果たすべき役割は
益々重要になっていると強く
感じております。

当組合では、資材の共同購
入や情報共有の促進、経営支
援など、組合員企業が競争力
を高められる取り組みを一層

推進しております。また、
行政や関係団体との連携をさ
らに強化し、業界全体の地位
向上に努めてまいります。こ
うした取り組みは、すべて組
合員の皆様が安心して働き続
けられる環境づくりにつなが
るものと確信しております。

特に、技術技能委員会によ
る技能士の育成支援は、当組合
が誇る重要な事業の一つです。
資格取得に向けた講習会の
開催や研修体制の充実を図
り、現場で不可欠な高度技術
の継承に力を注いでまいりま
した。その成果として、造園

技能士の増加と技術レベルの
底上げが着実に進んでおり、
組合員企業の信頼向上にも寄
与しております。今後、若
手育成やキャリアアップ支援
を積極的に展開し、未来を担
う人材の確保と育成に努めて
まいります。

さらに、地域社会の発展へ
貢献することも我々の大きな
使命です。人々の暮らしを支
えるサービスの質向上に向
け、環境配慮や安全対策の徹
底、デジタル技術の導入など、
新しい時代に求められる価値
づくりに積極的に取り組ん

